

IWATSU

Premium Communication Tool

PRECOT

WEBプログラマ 取扱説明書(簡易版)

第1版 2007年8月

“WEB プログラマ”は岩崎通信機株式会社 of PRECOT システムで動作するデータ設定ツールです。

本プログラムはブラウザ上で動作します。岩崎通信機製ビジュアル IP 電話機または、PC 上の IE6.0(Microsoft 社製)で動作検証されています。

PRECOT システムにて本プログラムを動作させるためには、“WEB プログラマ ライセンス引換カード”を購入頂き、稼働対象システムにライセンスキーを投入する必要があります。本作業につきましては、担当販売店もしくは担当工事者にお問い合わせください。

岩崎通信機株式会社

TML177911

目次

1. WEB プログラマの接続構成 1
2. WEB プログラマの起動と終了 2
3. 初期ログインと権限レベル 2
4. テロップメッセージ編集 4
5. 電話帳編集 10

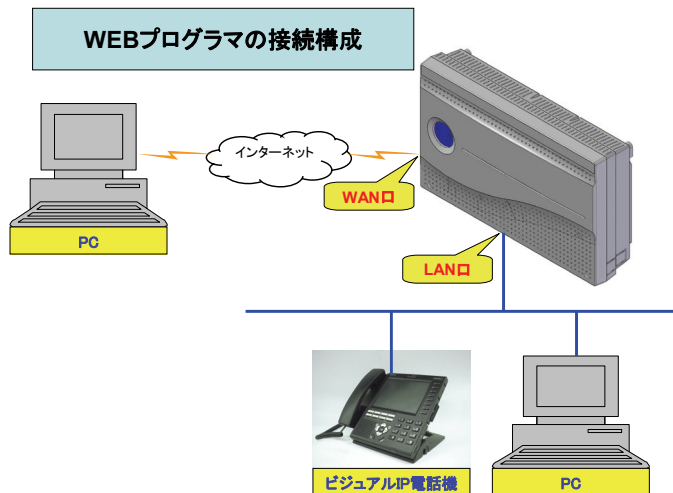
！ 取扱上の注意事項 ！

本プログラムを使用することで、対象 PRECOT システムの設定データを変更することが可能になります。本書では一般的に使用される点についてのみ説明しています。説明されていないデータを変更した場合、思わぬ動作となる場合がありますので、内容を熟知されていない方の使用には注意が必要です。尚、記載されていない項目につきましては、担当販売店もしくは担当工事者にお問い合わせください。

1. WEBプログラムの接続構成

WEB プログラムは WEB Application であり、ビジュアル IP 電話機または、PC に搭載されたブラウザ上で動作します。

ビジュアル IP 電話機では、PRECOT システム配下の LAN に配置された電話機から起動できます。内線延長で設置されたビジュアル IP 電話機からも起動できます。PC では、PRECOT システム配下の LAN または WAN から起動できます。WAN に接続されている PC から起動する場合はネットワーク上のファイアウォール設定が必要となります。



2. WEBプログラムの起動と終了

ビジュアル IP 電話機または、PC に搭載されたブラウザ上で下記 URL にアクセスします。

<http://PRECOT 主装置の IP アドレス/WebProgrammer/index.html/>

上記 URL にアクセスすると下記ブラウザ画面が表示されます。



WEB プログラムを終了する場合には、ブラウザを終了して下さい。ログアウトはありません。どの画面を表示していてもブラウザを終了することで WEB プログラムは終了します。

3. 初期ログインと権限レベル

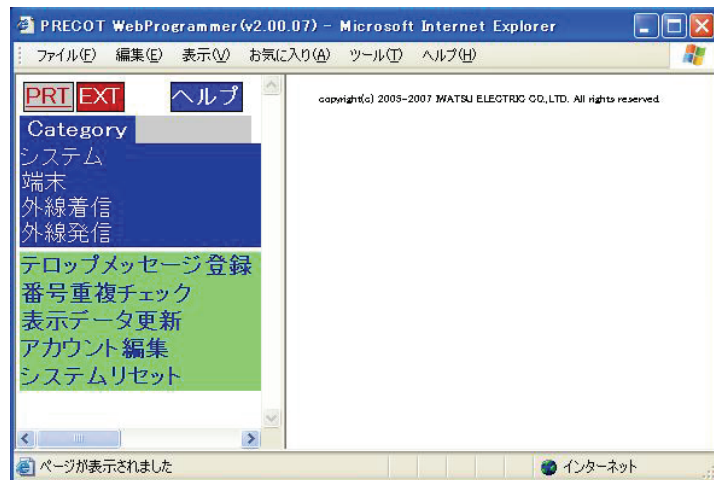
WEB プログラムの起動画面上で“システム管理者”権限の

- ユーザ ID: **supervisor**
- パスワード: **supersys**

を入力 (①) し、“Login” ボタンをクリックします。

初期時にはこのユーザIDしか登録されていません。システム管理者権限で操作可能なデータ設定は、PRECOTシステムを熟知された方だけに公開されることを推奨します。熟知されていない方がデータ設定を行った場合システム動作が不安定となる場合がありますのでご注意ください。

“Login”ボタンをクリックするとログインされ下記画面が表示されます。



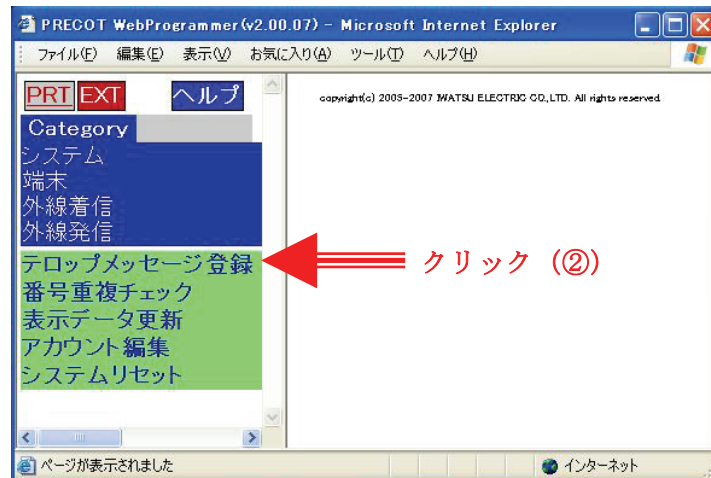
システム管理者は“アカウント編集”により操作可能なデータ項目を限定した“Station”レベルまたは“User”レベルのアカウントを作成できます。詳細は担当販売店もしくは担当工事者にお問い合わせください。

4. テロップメッセージ編集

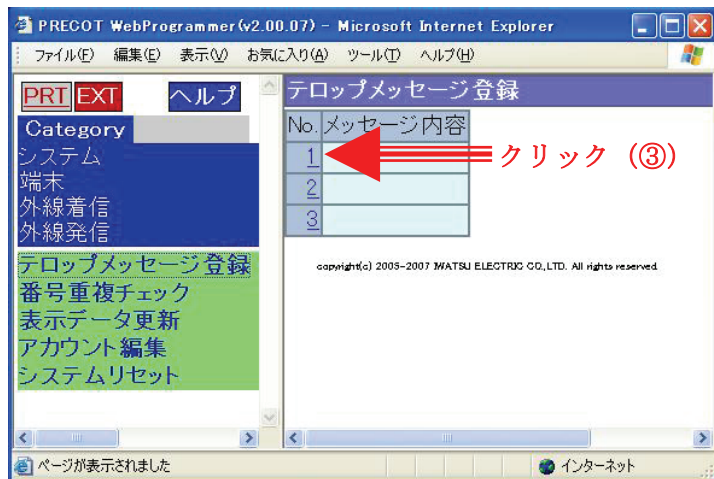
テロップメッセージは、PRECOT システムのキーテレフォン端末（NR-18KT/NR-30KT/NR-IPKTV）において表示される文字列情報です。このテロップ表示は電話状態がアイドル状態の場合に表示されます。詳細は PRECOT 取扱説明書をご参照ください。

テロップ情報として表示する情報のリソースは一般的なインターネットサイト/イントラネットサイトから入手できますが、PRECOT 主装置内部に情報を持つ事もできます。このPRECOT主装置内部情報ソース(文字列情報)の入力/更新を WEB プログラマから行う事ができます。

左側フレームにある“テロップメッセージ登録”をクリック(②)します。

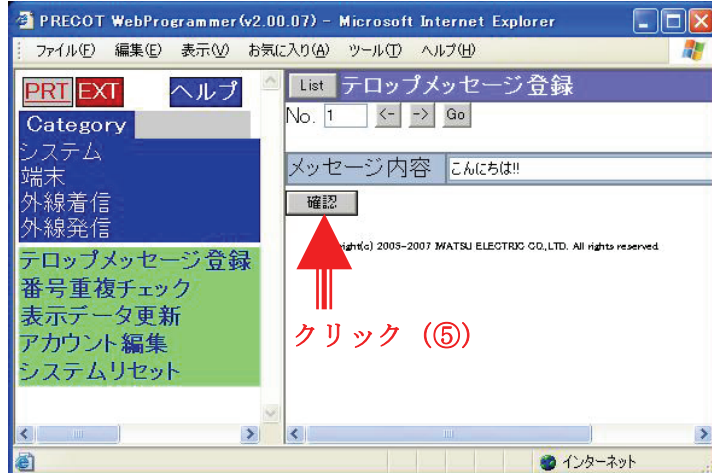
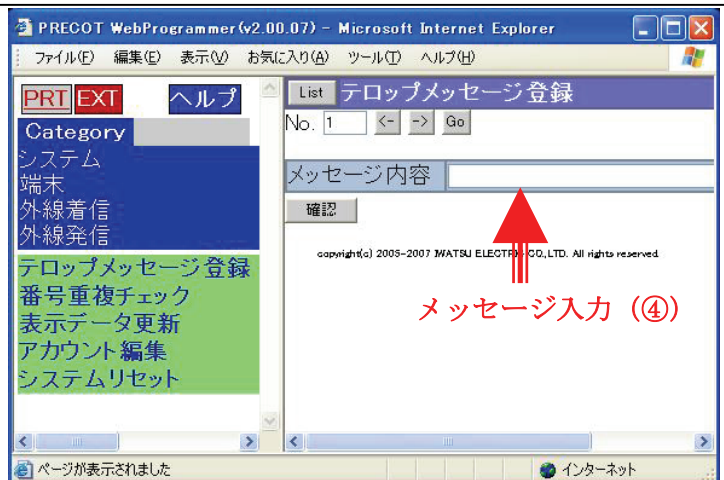


”テロップメッセージ登録”をクリックすると下記画面が表示されます。

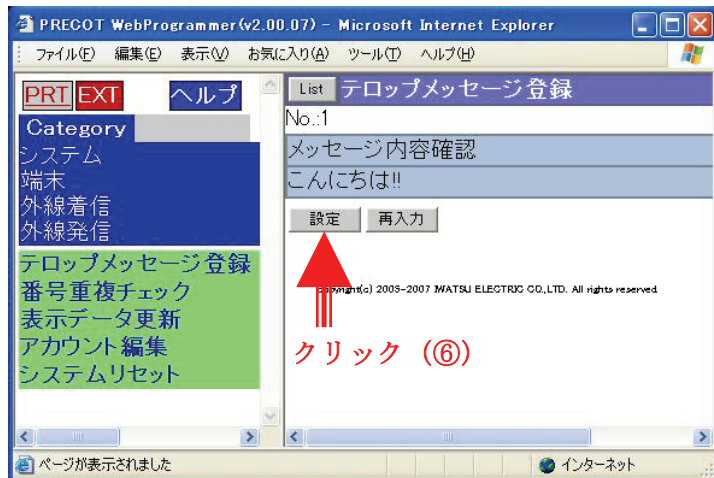


上記画面は PRECOT 主装置内部情報ソースが未登録の画面です。すでに登録されている場合は”メッセージ内容”欄に情報ソースが表示されます。PRECOT 主装置内部情報ソースは 3 種類あります。登録したい No.部分をクリック(3)します。

次ページの画面が表示されますので、メッセージ内容を入力(4)後、”確認”ボタンをクリック(5)します。



下記の確認画面が表示されますので、登録メッセージ内容を確認してください。

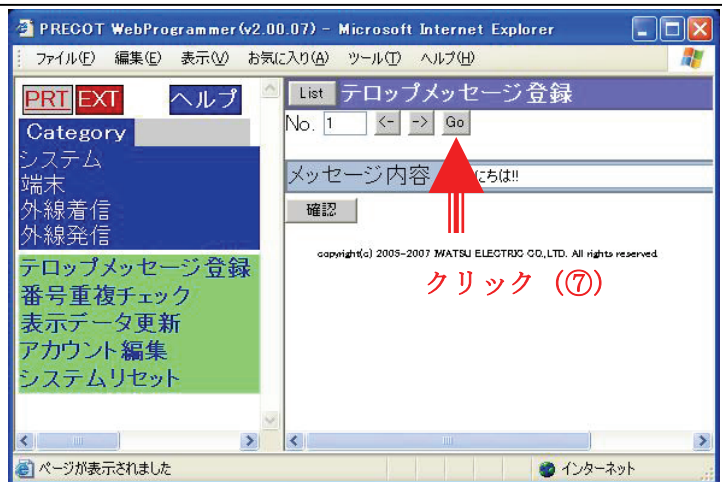


内容が正しければ”設定”ボタンをクリック(6)します。

次ページの画面が表示され、テロップメッセージの登録が完了します。

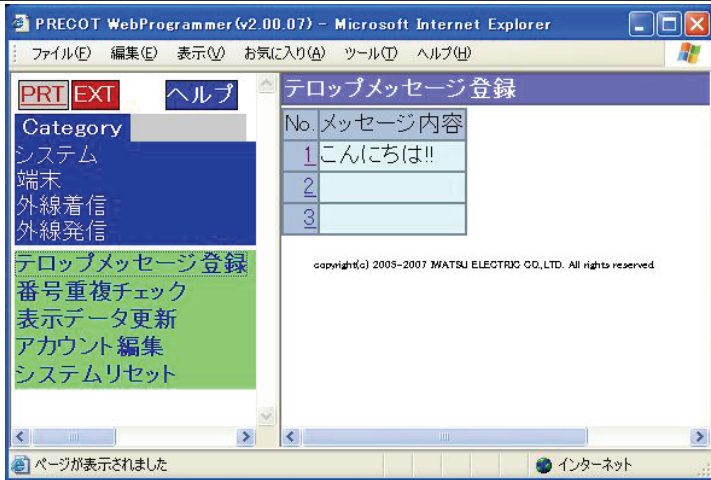
もし内容を修正する場合は”再入力”ボタンをクリックしてください。

前ページ下段の画面に戻ります。



続けて他の No.メッセージを登録する場合は、右側フレームの No.表示右側にある”<-“または”->”ボタンで No.を選択し、”Go”ボタンをクリック(7)することで該当 No.のメッセージ内容編集画面に移ります。その後の操作は同じになります。

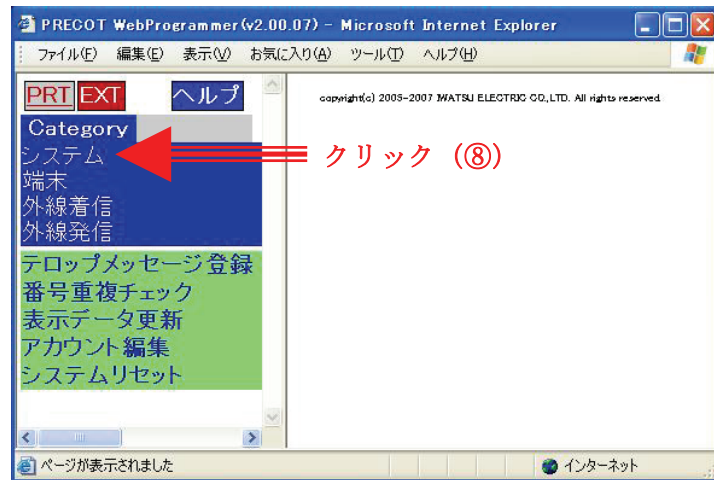
尚、既にメッセージが登録されている場合は左側フレームの”テロップメッセージ登録”ボタンをクリックすると登録されている内容がメッセージ内容欄に表示されます。(次ページ画面)

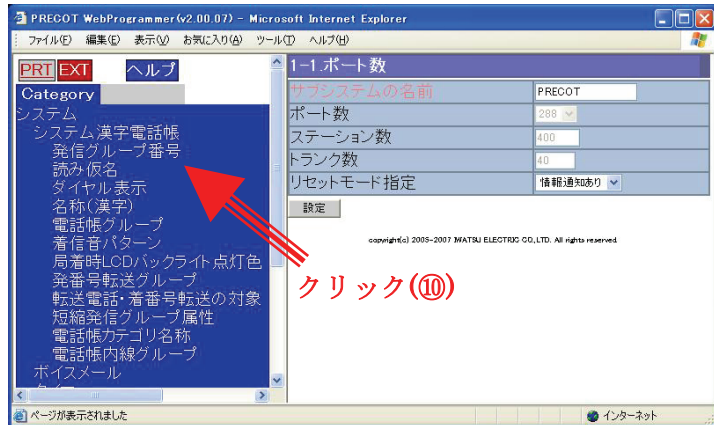
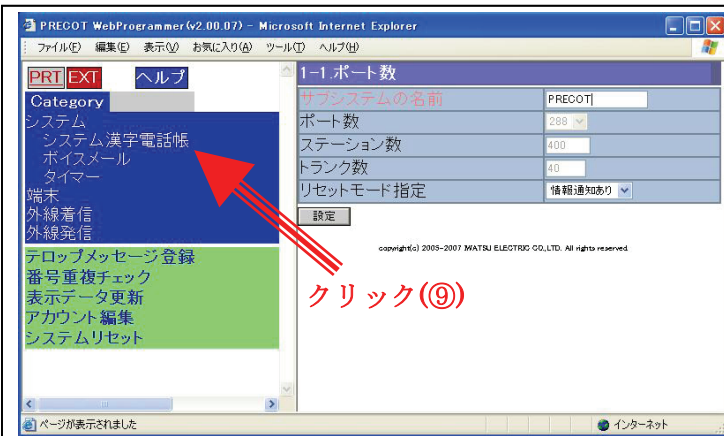


5. 電話帳編集

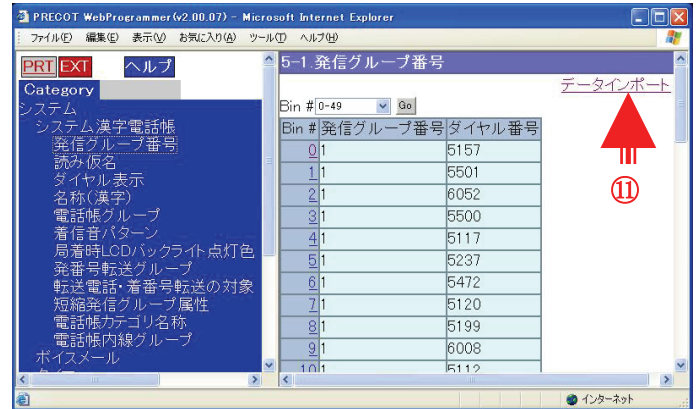
PRECOT 主装置内部のシステム漢字電話帳の登録/編集を行う事ができます。

ログイン後画面の左フレームにおいて、“システム”->”システム漢字電話帳”->”発信グループ番号”の順にクリック(⑧->⑨->⑩)します。

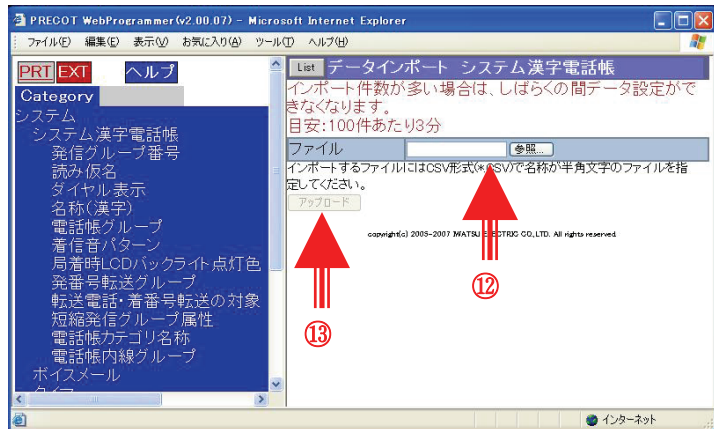




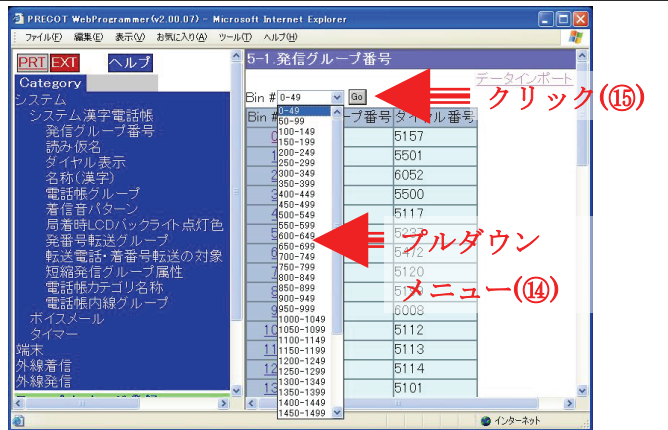
電話帳データを csv ファイルとして作成し、データインポート(11)することができます。データインポート操作は PC のみとなります。



csv ファイル名を入力(12)し、“アップロード”ボタンをクリック(13)してください。尚、csv ファイルの詳細は”ヘルプ”をご参照ください。



個別に登録/編集を行う場合は、該当短縮番号”Bin #”欄の番号をクリックしてください。番号は 0 から 1999 までの 2000 件になります。1 画面に 50 件分が表示されますので、プルダウンメニューから該当番号を選択(14)し、“Go”ボタンをクリック(15)します。その後、“Bin #”欄から編集する番号をクリックしてください。



下記画面で個別電話帳の情報を入力し、“設定”ボタンをクリック(16)すると登録されます。

尚、個別情報については、“ヘルプ”をご参照ください。

